

平成 30 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	鹿屋市オレンジパーク串良		
所在地	鹿屋市串良町有里 8 0 7 8 番地 6		
指定管理者	名称： <u>有里みかん管理組合</u> 代表者： <u>和田 鋤 一</u> 住所： <u>鹿屋市串良町細山田 5303 番地</u> 連絡先： <u>オレンジパーク串良 電話 62-3422</u>		
モニタリングの実施経過	<ul style="list-style-type: none"> ●月例報告（毎月） ●現地調査 ●その他（ご意見ポスト設置） 	<ul style="list-style-type: none"> ●事業決算の確認 ●利用者アンケート（10～12 月実施） 	
担当部課 （問い合わせ先）	農林商工部ふるさと P R 課	電話 0994-31-1121	内線 3246

【モニタリングの総合評価】

- ・台風による倒木の被害が大きく、原状復帰しながらの営業となった。開園期間は短かったものの、昨年度並の来園者が訪れた。

【今後の業務改善に向けた考え方】

≪指定管理者が実施・検討する事項≫

- ・利用者へより良いサービスが提供できるよう、施設の維持管理向上に努める。
- ・来園者数を増やすため、みかんの質の向上に努める。

≪施設所管課が実施・検討する事項≫

- ・今年で閉園となることから、多くの利用者が訪れるよう、周知広報に努めたい。

(1)基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

①合目的性・公平性・効果性

・鹿屋市の数少ない観光農園として、地元市民をはじめ、市内の園児や児童、観光客、高齢福祉施設や社会福祉施設等の団体利用など、社会福祉的にも貢献している。

(2)業務内容

①機能性・独創性（事業への具体的な取り組み方）

・利用者アンケートの実施のほか、直接の聞き取り調査等を行い、利用者への利便性を図っている。また、開園案内としてポスターやチラシ等を作成し、広報を行っている。

②責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

・肥培管理等は、指導職員1名と肥培管理作業員とで行い、必要に応じて組合員で対応している。開園期間中は経験豊富な組合員及び作業員等でローテーション勤務とし、摘果作業と販売事務等に携わり、利用者へのサービス等も図られている。

③明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

・毎月の事務処理や事業報告書も適切に処理され、みかん売上高の収納に関しても、適正に行われている。

④安全性（安全管理・緊急時等の対応）

・施設管理実績を活かし、利用者に対し安全利用に関する遵守事項等の周知が図られている。また、市と緊密に連携がとれており、園内の細かい事項についても報告が徹底している。

⑤社会性（環境等への配慮）

・節電やエコを心掛けている。また、利用者へのゴミの分別についても周知がなされている。

(3)事業収支

①経済性

・経費コスト削減に徹底して努めており、収支管理も徹底している。

(4)団体の経営状態

①経営の健全性

・指定管理者の有里みかん管理組合については、オレンジパーク串良の管理運営以外には事業を行っていない。また、収支状況については健全な財務状況にある。

施 設 概 要 調 書

1 施設の概要

施設名	鹿屋市オレンジパーク串良		所 管 課：ふるさとPR課
所在地	鹿屋市串良町有里 8078 番地 6		設置年月日：H12.10.5
設置目的	市民の農村交流の場及び体験の場並びに観光農業推進の場に資する		
設置の根拠 (法令、条例等)	鹿屋市オレンジパーク串良条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	21,535 (内訳) みかん園 17,924 管理棟敷地 1,053 駐車場 2,558
		延床面積 (㎡)	228.4 (内訳) 管理棟敷地 198.0 倉庫 30.4
	《みかん園》 みかん樹 1,055 本 (温州みかん 945 本・ネーブル 100 本・リー&ノバ 10 本) 《展示圃》 金柑		
	事業概要	(1) 入園案内等に関する業務 (2) 維持管理に関する業務 (3) 生産されたみかんの販売に関する業務	

2 経営分析評価指標

①事業収支	484 千円	④外部委託費比率	1%
②利用料金比率	4.6%	⑤利用者あたり管理運営コスト	2,032 円
③人件費比率	66%	⑥利用者あたり自治体負担コスト	1,326.2 円

※ 少数点第 2 位四捨五入

3 運営状況

項目	実施計画 (事業計画書より)	実施内容 (実績)
開館日数	9月1日～12月28日 (119日間)	10月1日～11月12日 12月1日～27日 (合計:70日間)
開館時間	9:00～17:00	9:00～17:00
事業開催	—	—

4 利用実績

項目	実施計画 (事業計画書より)	実施内容 (実績)
貸し室等利用 回数	会議室 1	
	会議室 2	
	会議室 3	
	計	
施設利用人数	会議室 1	
	会議室 2	
	会議室 3	
	計	4,500人
合 計	4,500人	5,445人

5 事業収支

(単位：千円)

項目		実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
貸し室等利用 収入	会議室 1		
	会議室 2		
	会議室 3		
	計		
その他料金収入		377	536
自主事業収入			
指定管理料		7,182	7,221
その他収入		2,620	3,791
収入計（A）		10,179	11,548
事業費			
人件費		7,883	7,311
修繕費		150	160
通信運搬費		130	215
施設管理費		1,516	2,317
印刷製本費		80	65
光熱水費		168	166
委託料		170	118
保険料		10	21
租税		72	656
雑費			35
支出計（B）		10,179	11,064
収支（A）－（B）		0	484

指定管理者自己評価表

令和元年 6 月 13 日

指定管理者 有里みかん管理組合

施 設 名 鹿屋市オレンジパーク串良

確認事項		自己評価
履行確認	1 協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を行っているか	③・2・1
執行体制	2 人員の配置が適切であるか	③・2・1
	3 従業員に対し、業務に必要な研修や教育を適切に行っているか	③・2・1
	4 就業規則等を遵守し、雇用者の労働環境を確保しているか	③・2・1
	5 個人情報の取扱いは適切に行っているか	③・2・1
安全対策	6 危険箇所の把握及び点検を行い、利用者等の安全安心に努めているか	③・2・1
	7 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であるか（緊急連絡網や初動対応要領の作成等）	③・2・1
サービスの質	8 親切丁寧な接客に努めているか	③・2・1
	9 利用者からの苦情等に対し適切に対応しているか	③・2・1
	10 特定の者に有利又は不利な取扱いをしていないか	③・2・1
	11 サービス向上及び利用促進のための取組を行っているか	3・②・1
報告事項	12 利用者の満足度調査（聞き取りを含む）等を行っているか	③・2・1
	13 施設の破損及び異常について、速やかに対応し、市へ報告しているか	③・2・1
経営状況	14 利用者数や稼働率等は適切な水準であるか	③・2・1
	15 事業収支は妥当であるか	③・2・1
総合評価 (所感)	・福祉関係施設の団体利用が可能のため、毎年利用している施設が多くなっている。 ニーズに沿った施設管理を心がけたい。 ・高速道路を利用しての来園者が多くなってきていることから、新たな層の集客を図りたい。	

【自己評価の採点基準】「3」…優 「2」…良 「1」…可

※ 総合評価（所感）の欄には、年間を通じた指定管理業務において評価できる点や改善点・反省点を踏まえた所感を記載すること。